

12月19日（月）詩編 89：35

わたしは、かつて、わが聖によって誓った。
わたしは決してダビデに偽りを言わない。

この季節、大分県の特産に日田梨があります。品名は「豊里」と書いて「ホーリー」と読みます。生産者の皆さんのホーリーナイトに愛する人と食べていただきたいとの願いが込められてそう名付けられたそうです。

誓いを果たす方法は数多くあります。権力もその一つかも知れません。しかし、神様が私たちへの約束を果たされるために用いられた方法は“聖”です。クリスマスの出来事に多くの人が登場し、それぞれの想いが交差するなかで、その主役は神様の聖と言えます。

クリスマスを迎えます。この地上に様々なことがうごめく現在にも神様の聖は私たちへの誓いが果たされるべく寸分の狂いもなく働いていることを信じ、感謝いたしましょう。



20日（火）ヨハネ3：16

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

今年のクリスマスケーキはどのようなものにされましたでしょうか。

この世には実に豊富な選択肢があり、ときに、どれにしようか悩むことがあります。しかし、神様が私たちを救うためにおとりになられた方法はひとつです。イエス様をお与えになったほどに愛された。このひとつなので、私たちは“愛された”という行為への応えに何を用意すべきでしょうか。あれもこれもと準備する必要はありません。差し伸べられた愛が喜ぶ応答はただひとつ、それを受け入れ応答する愛のみです。静かに祈りましょう。「神様、ありがとうございます。私もあなたを愛します。」

心の中に愛が、ただ愛だけが満ちていきますように。



21日（水）イザヤ 45：2-3（新共同訳）

わたしはあなたの前を行き、山々を平らにし／青銅の扉を破り、鉄のかんぬきを折り暗闇に置かれた宝、隠された富をあなたに与える。あなたは知るようになる／わたしは主、あなたの名を呼ぶ者／イスラエルの神である、と。

私たちの魂を駆り立てるもの、それは二の足を踏んでいる私たちの背中を無理矢理に押すようなものではありません。それは私たちの前に立ち、進まれ、私たちが歩むべき道を備えてくださる主の愛と真実です。

私たちは固く閉ざされた扉や頑丈なかんぬきを見ますが、同時にそれらを打ち破られる主ご自身を仰ぐこともできるのです。

あの夜、「さあ、ベツレヘムに行って、主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見て来よう。」と羊飼いたちは言いました。主よ、御言葉の約束が私にたゆまない期待を与えてくださることを感謝いたします。主よ、先立たれるご自身の歩みが私に歩み出す勇気を与えてくださることを感謝いたします。

22日（木）ヨハネ 20：14（口語訳）

そう言って、うしろをふり向くと、そこにイエスが立っておられるのを見た。しかし、それがイエスであることに気がつかなかった。

主を愛するがゆえにひとりたたずみ、主を愛するがゆえにひとり涙するマリヤ、その涙の場所、そこにイエス様は立っておられます。

今年のクリスマスは、イブが土曜日、クリスマスが日曜日となっています。もちろん、教会でクリスマスを守ることは素晴らしいことです。けれども、仮にその日を病院のベッドといったように、場



所を異にしたとしても主はその涙の場所をお忘れになる方では決してありません。

その涙の場所にも十字架の愛の光は照らされ、インマヌエルの恵みはその輝きを放つ、それがクリスマスです。



23日（金）ルカ2：28－29

すると、シメオンは幼子を抱き、神をほめたたえて言った。「主よ、今こそあなたは、あなたのしもべを、みことばとおり、安らかに去らせてくださいます。……」

待ち望む人には、「今こそ」というときが必ず訪れます。長い年月を経てこの日を迎えたシメオンの喜びはどれほど大きかったことでしょう。

私たちもまた、いつかは分かりませんが、主の御約束が成る日が訪れることを信じて待ち望む者たちです。

主よ、明後日にはクリスマスを迎えます。信じ祈り続けることを放棄せず、待ち望む者に、主は確かな希望を与えてくださることを感謝いたします。クリスマスが終わっても私たちは主の御約束を待ち望み続けます。

24日（土）ヨハネ1：5

光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。

闇夜に星は輝き、東方の博士たちを導きました。夜番をしていた羊飼いに主の栄光が照らしました。こうして、主の御降誕の知らせは、闇の中にいる者へ、勝利の輝きが一筋の光として差し込むように届けられたのです。

この世の闇、もしかしたら来年もこのままこの闇の中を歩み続けるのかと思うその闇、すべてのあらゆる闇に打ち勝つ光、今宵、私たちはその光を私たちのうちにいただけるのです。

恵みの光は わが行き悩む
闇路（やみじ）を照らせり
神は愛なり

（新聖歌 220、インマヌエル讃美歌 156）



みことばと共に行くアドベント

2016

第4週

